

豊かな自然の恵みの中で、歴史や文化とふれあえる街。

# 豊 のんほい広場 橋

## 手筒花火

年間4千人以上の花火客が、手筒花火を揚げる豊橋。市内各所で行われる祭りなどで揚げられます。

## 豊橋カレーうどん

オドロキの二層構造で、麺にもカレーにも食べ方にもアツアツの郷土愛が詰まっています。



## 吉田城

豊橋市民のシンボル。豊臣秀吉時代には姫路城を作った池田輝政が改修したことで知られるお城です。



## 二川宿 本陣資料館

江戸時代の交通と地域の歴史文化というコンセプトのもと、「東海道」「二川宿」「本陣」という3つのテーマで展示。



## 豊橋総合動植物公園 のんほいパーク

野生に近い環境を目指した動物園を中心に、植物園、遊園地、自然史博物館で構成され、約40haの広大な敷地を持つ総合公園です。



## 路面電車

夏季には「納涼ビール電車」、冬季には「おでんしゃ」が走り、豊橋の季節の風物詩として親しまれています。



※「のんほい」とは東三河の代表方言 = 【のん】…「～ねえ」（今日はいいい天気だのん）【ほい】…「おい」「やあ」（ほい、今日は寒いのん）



2018.8 NO.146

# 天 白

国立大学法人  
**豊橋技術科学大学**  
TOYOHASHI  
UNIVERSITY OF TECHNOLOGY



## contents

- 02 キャンパス風景
- 04 特集「因縁のロボコン対決」～22秒からの追撃～
- 06 天伯之城 ギカダイ
- 08 ギカダイ生の今!「将来の夢は？」
- 10 輝くギカダイ卒業生
- 11 News & Topics
- 12 のんほい広場

# キャンパス 風景

一部、総合文化部写真部門の  
学生さんよりお写真を  
提供いただきました。



# 因縁のロボコン対決

～22秒からの追撃～



今年こそは絶対に優勝したいと意気込む「とよはし☆ロボコンズ」は、過去最多優勝を誇っており、強豪チームと全国に名を馳せている本学のロボコン同好会のチームである。

今回のNHK学生ロボコン2018の競技は、ベトナム北部に伝わる伝統行事「ネムコン（シャトルコック・スローイング）」からコンセプトを得ている。

各チームは2種類のロボットとシャトルコックを自作する。シャトルコックをキャリアリングロボットがスローイングロボットに受け渡し、スローイングロボットがリングに向かって投げ飛ばす。ノーマルリングを2回クリアすると、ゴールデンリングにゴールデンシャトルコックを投げることができる。ゴールデンリングを見事通り抜け、ゴールデンカップにのったら「ロンバイ」達成で勝利となる。

今回のとよはし☆ロボコンズは、シャトルコックを拾うキャリアリングロボットが、いかに速くスローイングロボットにシャトルを渡せるかを重点に考えてきた。2台のロボットがスピードを殺さないように、走りながらハイタッチをするイメージだそうだ。さらに、シャトルを受け取る向きによって、スローイングロボットがスムーズにシャトルを投げられるようにと、投げ方も厳選された2種類を考案した。「投石機構」と「直動機構」だ。これらの武器を手を、いざ予選に向かう。

予選のFグループは本学、富山大学、新潟大学。とよはし☆ロボコンズの初戦は新潟大学との戦い。新潟大学は強いと事前に聞いていたので大事な戦いだ。「3・2・1・GO」でスタートしたが、素人には何が起きているのかわからないくらいの速さ。たった22秒、ロンバイ達成で勝利。次の富山大学には相手に1点も与えることなく、22秒でロンバイ達成。キャリアリングロボットとスローイングロボットの受け渡しもスムーズで作戦どおり。みごと予選リーグ2位の成績で決勝リーグ進出となった。

この時点でとよはし☆ロボコンズの最速タイムは22秒。予選1位で決勝リーグ進出したのは、最速タイム15秒を叩きだしている東京大学。このタイムをどう縮めるかが鍵となってくる。

実際にフィールドで競技をしている今回のチームメンバーは、みなロボコンがやりたいくて、豊橋技科大に入学してきた強者だ。チームリーダーの平井くん、設計担当の高木くん、プログラム担当の島崎くん。部員は4月に新入部員が15名ほど入ったので、今は全員で30名ほど。みんなロボコンに青春をかけている。そんな彼らがいよいよ決勝リーグの舞台に。

準々決勝は信州大学との戦いだ。ここでもノーミスで22秒。安定感は抜群だ。

準決勝は九州大学。九州大学もすべてロンバイで



勝ち進んでいるチームなので油断はできない。しかし、ここで負けるわけにはいかないとよはし☆ロボコンズは、なんとタイムを縮めて21秒でロンバイだ。「いつもどおり動いてくれてよかった。決勝で東大を絶対に倒します。」とさらに意気込む。

さあ、決勝戦はライバルである東京大学。2年前も決勝で東大と戦い、僅差で負けてしまっている。因縁の対決だ。実はとよはし☆ロボコンズ、ここまで切り札を残していた。リスクを冒してでも東大に勝つためにはスピードが大事ということで、シャトルの揺れが止まるのを待たずに投げる最速モードで挑む…!

結局のところ東大のタイムに僅かに及ばず準優勝であった。技術賞と特別賞も受賞した。準優勝で技術賞をもらえるのは凄いことらしい。スピードも申し分なく、すべてノーミスであり、全チームの中で一番の安定性を誇っていたからだろうか。さすが、技術科学の大学だ。

チームリーダーの平井くんは「ロボットが最短距離を移動し、理論上の最速を実現した東大は凄かった。私たちは実現できなかったが、安定性はあったので、後輩には諦めずに最速を目指してほしい。」と語る。

とよはし☆ロボコンズのメンバーは高専ロボコンからの経験者も多く、独自の技術やノウハウもある。来年こそは優勝するに違いない。



# てんぱくのしろ 天伯之城 ギカダイ



情報・知能工学系講師 大村 廉

## 市民の市民による 市民のための情報技術

「市民の市民による」なんて、まるで大統領の演説ですね。これまで市民サービスと言えば行政が行うものでした。それが今、市民が自分たちで自分たちのためのサービスを作って暮らしを良くして行こうという時代が来ています。

### どうしてそんなことができるようになったのですか。

今は多くの人がスマートフォンを持っていると思います。それを使ったサービスなら道路や建物を作ったりする必要もなく、誰でも低予算で提供できるんです。

### でもプログラミングとか僕らには難しそうですね。

そんなことないですよ。プログラミングは今だいぶ簡単にできるようになりました。さらに実は市民による市民サービスってプログラミング作業が占める割合って大したことないんです。活動に参加する人たちも、IT系の人がいれば、デザイナーや文章が書ける人などいろいろです。大事なものは「地域を良くしよう」という思いです。そういう人たちの集まりが今「CODE FOR XX (XXは地域名)」と

いう名称で全国にできています。名古屋には「CODE FOR NAGOYA」があって、豊橋には「CODE FOR MIKAWA」があって私も参加しています。

### でも大村先生は「東京生まれ」の「東京育ち」でしたよね(笑)

確かにそうですが、豊橋に来てもう7年。初めは「田舎だな」ぐらいの印象だったのが、住むにつれ豊橋のいいところ、また課題も感じるようになりましたよ。例えば豊橋はポテンシャルが高いのに「外に見えてこない」のが課題かなとか。

### CODE FOR MIKAWA のこれまでの市民サービスはどんなものがありますか。

活動を始めて2年ですが、昨年10月の豊橋まつりでは「おどってみりん」というアプリを提供。駅前のイベント総おどりで、現在どこでどの団体が踊っているのかスマホの画面で確認できるようにしました。また今年2月、豊橋鬼まつりで「おにどこ」というアプリを提供。氏子町内を練り歩く赤鬼と天狗が今どこにいるか確認できるようにしました。ほかにも牛川の渡しをもっと便利に活用するためのアプリなども考えています。

### 楽しいことしてますね。

全国あまたあるCODE FORの中でも、CODE FOR MIKAWAは恵まれていると思います。他の地域でやっている仲間がうらやましがられますよ。東京でこういう活動はやりやすいと思います。都市の規模が大きいと関わる人も多くなって、いろんな制約も出てきます。豊橋は、行政のフットワークが軽いのもいいです。市が、だれでも利用できる情報(オープンデータ)を充実させているのも豊橋での活動の助けになっています。これから皆さんにご協力をお願いすることもあるかもしれません。その時は決して怪しい団体ではありませんのでよろしくお願いします。



豊橋技術科学大学はエフエム豊橋(84.3MHz)とのコラボレーションにより、本学のアクティビティを広く皆様にご紹介するラジオ広報を放送しています。その名も「天伯之城 ギカダイ」。

<https://www.tut.ac.jp/castle.html> ←こちらより視聴可能

エフエム豊橋の人気パーソナリティ渡辺欣生さんが、毎週、本学のいろいろな研究室、サークルなどを訪問し、普段、素朴に思う技科大の「なに?なぜ?どうして?」を分かりやすく紹介しています。その中から2つをご紹介します♪



電気・電子情報工学系准教授 中村 雄一

## Blu-rayを超える超高密度 光データ記録ディスクへ

研究中の記録ディスクはDVDやブルーレイに比べてどれほど大きいのですか。

ケタが違います。ちなみにDVDが4.7GB。ブルーレイは25GB。我々が取り組む「ホログラフィックメモリ」は1TBを超えるデータをDVD等と同じ大きさのディスクに収めます。1枚でブルーレイ40枚分です。

### そんなに大容量のディスクが必要なのでしょうか。

最近TVがハイビジョン(2K)から4K、8K、さらに3Dで放送される時代を迎えています。そうするとブルーレイ1枚には収まらなくなります。またWEB上のデータを保存するにも今は動画(しかも高画質のもの)が多く、DVD・ブルーレイでは間に合わなくなってきました。

DVDやブルーレイもすごい技術だと思うのですが、その何十倍のデータをどういった技術で同じ大きさのディスクに収めるのですか。

DVDやブルーレイはデジタル情報(0101...)をディスクの表面に凸で記録、読み取っていますが、ホログラフィックメモリでは凸の代わりにQRコードのようなものをプリントしていきます。凸ひとつ分の情報が多いわけですね。

### 1テラというとHDDなら今どき安く手に入るが、1テラのHDDがあっても1テラのディスクが必要でしょうか。

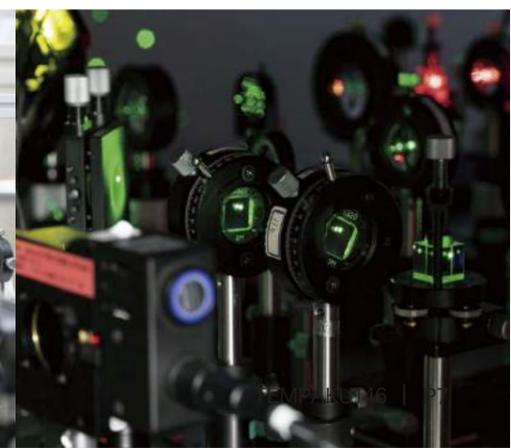
HDDはディスクに読み取り用ヘッドなどが一緒になっているおかげで小型大容量が実現されていますが、場所をとるし高価。ディスクはディスクだけでデータをやり取りできるのが、省エネルギーにもなっているでしょう。

### 研究にはいつ頃から取り組んでいるのですか。

西暦2000年頃から始めて、5年ほどで書き換え不可のディスクの技術は確立。さらに10年ほど前から書き換え可能ディスクの技術に挑戦しています。

### 今はどんな問題に取り組んでいるのでしょうか。

我々のホログラフィックメモリは磁気を使うことで再書き込みを可能にしています。磁気ディスクは、樹脂を使った書き込み不可のディスクより変質しにくい特長もあります。今はそうした材料の開発や、書き込む方法の工夫で、記録密度向上に努めています。書き込むQRコード様のももの、1テラを実現するには何層にも重ねて記録し、読み取ることが求められます。以前の実験で10μmほど記録位置をずらしながら書き込み・再生できることは示されており、昨年からのような多重記録・読み出しの研究を本格的に始めました。市販されるまでにもう少し時間がかかりそうです。



ギカダイ生の今！

# 将来の夢は？

※ B…学部生 M…大学院生

風を感じながら  
バイクでお城めぐり、  
気持ちいいよ！

情報・知能工学課程 B4  
杉浦丸太さん



透明な物体の知覚の研究をやっています。バイクでお城巡りをするのが好きです！風を感じたり、知らない人と知り合うのは楽しいですよ。波乗り部で毎日サーフィンをやっています。趣味を大切にしながら程よく生きていきたいな。



VRを使って人間の空間認知に関する研究をやっています。人が好きだから、いろんな人に関わっていききたい。いろんな国の文化や考え方に興味があって、変わった人？が好きなんです(笑)とにかく楽しい人生を送りたい！

人が好き！  
変わった人？が  
好きなんです

情報・知能工学課程 B4  
長町和弥さん

建設コンサルに  
なりたいたい！  
世界のいろんな  
ところへ行ってみよう！

建築・都市システム学専攻 M2  
TAN YEN XINさん  
(タン イェン シン)



マレーシアから留学で来ています。楽しいけれど困難なことも……。この大学ではいろんな国の友達ができるからうれしい！文化交流で視野が広がって多様な価値観が養われます。世界のいろんな所へ行ってみよう。建設コンサルタントになって皆さんの生活を支援したい！

道路上に光る路面表示の研究をやっています。これまでにないことをやっている楽しさがある、これがカタチになっていくのが面白い！高速道路で交通安全に貢献できる技術者になりたい。クルマが好きで30年前のジムニーをカスタムして遊んでいます。冒険的なドライブ大好き！



交通安全に  
貢献できる  
技術者になりたい！

建築・都市システム学専攻 M2  
高橋功さん

意匠設計の  
仕事がやりたい！  
今がんばっています

建築・都市システム学専攻 M1  
奈良祥平さん



デジタルファブリケーションを用いた研究をしています。意匠設計に関わる仕事につけたらと、がんばっています。ゲームが好きで、今はTPSにハマっています。3Dソフトの勉強をもっと深めたい！



自閉症のメカニズムを、ラットを使って研究しています。国内にとらわれず、海外で活躍する研究者になれたらいいな。旅行が大好きで、最近ではアメリカ・ニューヨークへ行ってきました！今度はタイのコムロイ祭りに行ってみよう。いっぱい灯笼が夜空に輝く素敵な祭りなんです！

海外で活躍する  
研究者になりたい！

環境・生命工学課程 B4  
松房利恵さん

皆さんの  
安全&安心を  
支える仕事が  
できたらいいな

建築・都市システム学専攻 M2  
佐々木幸一さん



高齢者のお出かけを安全に支援する研究をしています。人の生活のなかで当たり前になっていることを縁の下から支えたい！そんな仕事ができたらいいな。最近、筋トレにハマってましてマッチョを目指してジム通い！だけどもなかなか効果が……

いろんな分野を  
巻き込んだ  
設計プロセスに  
関わりたい

建築・都市システム学課程 B4  
前川寛太さん



建築設計に関する勉強をしています。作り手レベルまで意識を深めていかないとわからないこともあります。そこが理解できるとめっちゃ楽しいです！将来的にはいろんな分野を巻き込んだ設計プロセスに関わっていききたい。電車で旅行するのが好きで、最近東北巡りをしてきました。

化粧品やお薬の  
メーカーで、  
研究したことを  
活かしたい！

環境・生命工学課程 B4  
仲田しずかさん



人の皮膚細胞を培養してビタミンCを投与するとコラーゲンができる。そのメカニズムを解明しています。化粧品やお薬のメーカーで、今までの研究を活かせるといいなと思っています。新しい化粧品をいろいろ試してみたり集めたりするのが好き！というくせに今日はスッピン！

世界ではやっている  
病気を治せる  
研究者になりたい！

環境・生命工学課程 B4  
二神健さん



ラットを用いて化学物質が小脳にどのように影響するのかを研究しています。将来的には、人体に関する研究職に就きたいです！世界で流行っている病気が治るきっかけになるようなことをやりたい。コメディ系映画が好きで爆笑しながら見えています。

丈夫な家を作って  
安心な暮らしを  
サポートしたい！

課程未所属 B1  
山本梨乃さん



写真を撮るのが大好きで、高校時代はソフトボール部のマネージャーをやりながらプレーする選手の写真をいっぱい撮っていました。将来的には建築系に行きたいので、これからは建物や風景も撮りたい。丈夫な家を作って皆さんの安心な暮らしをサポートしたい！

モンゴルの  
電気・電子の発展に  
貢献したい

電気・電子情報工学課程 B4  
KHISHIG-OCHIRさん  
(ヒシグオチル)



故郷はモンゴルで、日本に来て6年目です。子供の頃から電気回路を組むのが好きで、モンゴルの大学で学びましたが、もっと技術・知識を身につけたくてギカダイにきました。将来的にはモンゴルに帰って、電気・電子の発展に貢献したい。

インドネシアと日本の  
橋渡しになるビジネスを  
起業したい！

機械工学課程 B4  
SANNY SOEDJATMIKOさん  
(サンニ スジャトミコ)



インドネシアから来ました。海外へ出たくて、他の言語を学びたくて日本を選びました。将来的には、日本とインドネシアを結びつけるような貿易とか旅行関係などのビジネスで起業したい。両国の橋渡しになるようなことができたらうれしい。

人の細胞膜の機能解明を研究しています……が、車載カメラ・カーナビ関係の会社に就職が決まりました(笑)。旅行が大好き。豊橋にいられるのもあと1年なので、愛知県をもっと堪能したい。先日、佐久島へ行ってきました。何か新しいことを世の中に広めてみんなを笑顔にできたらいいな。

新しいことを  
世の中に広めて、  
みんなを笑顔にしたい！

環境・生命工学課程 B4  
萩原淑さん



先進的な新しいことに  
関わる研究者に  
なりたいたい！

機械工学専攻 M1  
谷口和輝さん



大学院では鋳造分野における自動鋳湯機に関する研究をしています。国内はもちろん、世界でも先進的な研究かなと思います。自動車分野で新しいことに関わりたいなと思っています。プライベートでは野球のコーチをやっています！

ユーザーインターフェイスで  
皆さんの生活を  
便利に楽しみたい

情報・知能工学専攻 D3  
関博史さん



機械学習(AI)を使った音声認識について研究しています。今はとにかく研究一筋！将来的にはこの分野で活躍したい。ユーザーインターフェイスで皆さんの生活を楽に便利にしたい。誰もが手軽に利用できるものを提供したい。

将来的には情報系の仕事がしたくてギカダイにきました。機械と音を研究している研究室に入って、技術・知識を身につけて、みんなの為になる何かを發明したい！Kポップが好きで、高校の卒業旅行で韓国へ行ってきました。サムギョクサルなど、美味しいものいっぱい食べてきたよ！

みんなの為になる  
何かを發明したい！

課程未所属 B1  
岡本薫さん



今は実験などで忙しい毎日です。将来は、ITのチカラで世の中の課題を解決するビジネスで起業したいと思っています(学生起業で活躍したい)。99%の道より1%の道が大好きです。自分だけのロードを作るべく、今は経験を積むことで点の数を増やしています。

世の中の課題を  
解決するビジネスで  
起業したい！

電気・電子情報工学課程 B4  
今井裕太さん



音楽で日本中を  
笑顔にしたい！

電気・電子情報工学専攻 M2  
森高冬毅さん



電池のことを学んでいます。就職はYAMAHAに決めました。技術職として音響に関わる開発・研究のお仕事です。音楽で日本中を笑顔にできたらいいなと思っています。音楽が大好きで、弾き語りや路上ライブとかもやっています！

ロボットの勉強を  
したくて日本を  
選びました！

機械工学課程 B4  
RUDOLF YOGAさん  
(ルドルフ ヨガ)



インドネシアのジャワ島、マランという町から来ました。ロボットの勉強をしたくてアメリカか日本……日本を選びました。卒業したら日本の会社で働いて、数年後にインドネシアで起業できたらいいなと思っています。

# 輝く ギカダイ卒業生



2012年3月 電気・電子情報工学専攻 博士前期修了  
西日本旅客鉄道株式会社

さかい ひろあき  
**酒井 宏彰**

## 現在の仕事の内容は何ですか？

6月1日に人事異動がありました。前箇所では変電所の監視制御システムの更新検討および新幹線指令所の指令員を行っていました。

どちらの仕事も新幹線の安全・安定輸送を守るといふ意味では重要な仕事でしたが、システム更新の仕事では、東海道山陽新幹線を一緒に運営するJR東海や関係メーカーと一緒に、新幹線の安全・安定輸送をさらに向上させるべく日々機器仕様等の検討を行っていました。6月1日からは岡山新幹線電気区という現場に異動になり、実際の工事設計業務に従事しています。

## 大学で学んだことで、仕事に役立っていることはありますか？

当たり前のことですが仕事を行ううえで、行き当たりばったりではなく計画、実行、成果の確認、振り返りを常に意識して行っています。これは大学で研究を行っている際に身についたことで、現在でも役立っています。



## 新線の開業など 皆に喜んで頂ける仕事に チャレンジしたい

私は高専から3年次への編入でしたが、技科大はそういう学生が非常に多かったと記憶しています。そのような環境だったので色々な価値観に触れることができ、コミュニケーション能力も磨かれました。**豊橋技術科学大学ならではの、就職活動での強みなどはありますか？**

上の項目でも触れたように技科大では全国の高専から学生が集まってくるので多様な価値観に触れる機会がありコミュニケーション能力が磨かれたのは就職活動での強みになりました。また、高専から引き続き専門性の高い教育を受けることができたというのは自信につながっていたように感じます。また、私の場合は当社に入社しているOBが研究室の先輩にいたので入社後のイメージも描きやすく就職活動がしやすかったです。

## 大学生のうちにやっておくべきことなど、大学生活でのアドバイスがあれば教えてください。

自分ではできなかったことで後悔しているのは資格の取得です。入社後はなかなか時間がとれないため、勉強が本分である学生のうちにこそ取得しておくべきだなと感じています。また、プライベートでは色々なことに興味をもち、チャレンジし、自分のストレス発散、気分転換できるような趣味をもっておくと良いと思います。

## 仕事でのやりがいや、今後の夢、成し遂げたいことはありますか？

まだまだベテランからほど遠い経歴ですが、今までの仕事の中でも小倉駅（新幹線）の発車標の取替工事を担当し、実際にモノがついたときは感動しやりがいを感しました。小倉駅（新幹線）を利用した際には、見て頂きたいです。このように、自分の仕事が人の目に成果として見えるところは、手が抜けない、やりがいがあるなと感じます。今後は、新線の開業などより多くの人に見てもらえる、喜んで頂ける仕事にチャレンジしたいと考えています。

# NEWS & Topics

## スーパーグローバル大学創成支援事業の中間評価において「S評価」を獲得しました。

平成26年度に採択された「スーパーグローバル大学創成支援事業」の中間評価において、本学の取組は「優れた取組状況であり、事業目的の達成が見込まれる。」として、最高評価である「S評価」を受けました。S評価を受けたのは、採択大学全37大学のうち6校となります。具体的には、グローバル人材の定義が明確であり、これを実現するため、外国人留学生と日本人学生の交流を強化し、それぞれの立場、価値観で課題解決や協調性を養うための「グローバル技術科学アーキテクト養成コース」の設置や、グローバル宿舍「TUTグローバルハウス」の整備等を順調に進めている点、「英日バイリンガル授業」を当初の計画より前倒して全学展開を行い、海外大学との交流や留学環境を整えるためのナンバリングやシラバスの英語化を進めるとともに、クォーター制の導入、海外大学とのダブル・ディグリーやジョイント・ディグリーにも積極的に取り組んでいる点、外国人留学生に対する日本語教育も充実しており、その要求水準も高いため、日本や日系企業で活躍する外国人の育成についても期待出来る点などが評価されました。

## 文部科学省

### 「平成30年度科学技術分野の文部科学大臣表彰」に本学から2名が選ばれました。

科学技術に関する研究開発、理解増進等において顕著な成果を取った者に授与される科学技術分野の文部科学大臣表彰に、本学から科学技術賞で1名、若手科学者賞で1名が選ばれました。

#### ○科学技術賞

「粒子積層膜創成溶射技術の学理解明と社会実装に関する研究」  
機械工学系 福本昌宏 教授

#### ○若手科学者賞

「微生物と機械を融合したマイクロ知能システムの研究」  
機械工学系 永井萌土 講師



左:福本教授 右:永井講師

## 2年目のTUTグローバルハウスが 新入生歓迎会を開催しました。

TUTグローバルハウスは、居住する学生が日常生活やイベントを通して世界に通用する人間力を養うことを趣旨としています。新入生歓迎会は新年度の初めに居住者同士が知り合い、信頼関係を築くための大切なイベントです。

歓迎会では、始めにアイスブレイクとして先輩と後輩、日本人学生と留学生が混ざったグループでのゲームで楽しくお互いの距離を縮め、その後の歓談タイムで参加者全員が積極的に混ざり合い、和気あいあいと交流を深めました。会場には新生活のヒントのパネル展示や多様な食文化に配慮した食事が用意され、終始笑い声に包まれた楽しい会になりました。



集合写真

## 林 芳正文部科学大臣が本学を視察されました。

エレクトロニクス先端融合研究所にて、大西学長から、研究の概要についての説明を受け、その後、人間・ロボット共生リサーチセンター長 岡田美智男教授の研究室 (ICD-LAB) を見学しました。

岡田研究室では、「弱いロボット」について説明を受けた後、ゴミ箱ロボットやiBonesなどを視察され、人のコミュニケーションの成立や社会的関係の形成過程などを狙いとした次世代ロボットの研究に、大変興味を持たれた様子でした。



エレクトロニクス先端融合研究所にて

## 平成30年度優秀学生支援制度表彰式及び 博士後期課程大学特別支援採用通知書授与式を 行いました。

優秀学生支援制度は、特に学業優秀・深い教養・国際性を備える次世代を先導する人材を養成するために創設された、本学独自の学生支援制度で、このプログラムに選ばれた学生37名が表彰されました。

また、博士後期課程大学特別支援は、博士後期課程学生に対して創設された特別支援制度であり、今回は7名が採用されました。

表彰式では大西学長から学生代表に表彰状が授与され、「本学で優秀学生として受賞された学生のみならずには責任感のある技術者となることを大いに期待している」と激励の言葉がありました。



受賞者集合写真